

中國文學研究

第四十六期

2020年12月

『世説新語』の時代にみる「早慧」と「天真」……稲畑耕一郎（1）
——「禮教」と「自然」との相剋の中で——

白居易の詠老詩……………埋田 重夫（24）

清・周春著『杜詩雙聲疊韻譜括略』成書考……………丸井 憲（44）
——あわせてその特長と問題點とを論ず——

「説唐」小説における物語の連続と増殖……………柴崎公美子（62）
——羅家の「報復」をめぐる——

何文秀物語の流傳について……………辻 リン（80）

神原文庫所藏清末四川説唱本の興順堂刊本について
……………岩田 和子（100）

可能性はどこにあるのか——郭小櫓の*20 Fragments of a Ravenous Youth*
から見るアイデンティティの不安……………郭 済飛〔24〕

中國におけるマスコットの受容——「記號」から「キャラクター」へ
……………劉 茜〔1〕

早稲田大學中國文學會